

1.5°C目標実現のためのパフォーマンス 評価と政策導入・対策実施支援

活動地域  日本全域



脱炭素地域づくりオープンフォーラム

課題

炭素予算に基づき、パリ協定に整合した温室効果ガス削減目標や具体的な施策・政策が策定されていない。地域では計画や対策推進における専門的知見やノウハウがない。

目標

炭素予算に基づいた目標設定、政策基準として「気候変動政策パフォーマンス評価指標」が位置づけられる。政策導入・対策実施に向けて地域の中間支援組織が機能する。



今後の
展望

気候変動政策策定の基準として「気候変動政策パフォーマンス評価指標」が位置づけられるよう、基礎自治体への普及を目指す。中間支援組織の設立を支援することで、持続可能な脱炭素社会を実現していきたい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

専門家を招いた学習会等を重ねることで「気候変動政策パフォーマンス評価指標」を完成させることができた。さらに気候変動政策をテーマとしたセミナー・シンポジウムをオンライン開催することができ、全国から多様な方が参加した。参加者のアンケート結果からも高評価であったことが伺えた。また、2030年の削減目標を引き上げる地域や、実行計画の見直し・強化が予定されている地域が増加しており、基礎自治体において中間支援組織の重要性が増してきているなか、地域団体と協力・連携することで自治体への支援を実施することができた。



高梁市庁内勉強会

セミナー・
シンポジウム参加者数 **1,799**人

セミナー・
シンポジウム満足度 **4.17**ポイント

今年度計画の達成度 **90**%

全体計画の達成度 **30**%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

対面での学習会等が実施できず、「気候変動政策パフォーマンス評価指標」の作成に想定よりも時間がかかった。

■工夫した点

シンポジウムは登壇者を会場に集めることで、議論しやすくなるように工夫し、その様子をオンライン配信した。



〒604-8124
京都府京都市中京区帯屋町
574番地
HP: <https://www.kiconet.org/>